

米づくり情報 第10号

令和2年9月3日

平坦部(佐賀県農業試験研究センター)

本年産水稻の生育状況(9月3日)

移植日	項目		年次	出穂期	成熟期	止葉 葉位 L	概況
	品種						
6月18日	夢しずく	本年	8月20日	-	14.0	【気象】 :8月27日から9月2日までの気象を平年値と比較すると、気温は3.4℃高く、日照時間は108%、降水量は10%であった。 【生育】 :平年と比較して 【止葉葉位】 「夢しずく」、「さがびより」はやや多い。「ヒノヒカリ」、「ヒヨクモチ」やや少ない。 【出穂期】 「夢しずく」:3日遅い 「ヒノヒカリ」:1日早い 「さがびより」:1日早い 「ヒヨクモチ」:未出穂	
		平年	8月17日	9月25日	13.6		
		平年差	+3日	-	+0.4		
	ヒノヒカリ	本年	8月26日	-	14.0		
平年		8月27日	10月10日	14.4			
平年差		-1日	-	-0.4			
6月19日	さがびより	本年	8月31日	-	15.4		
		平年	9月1日	10月13日	15.1		
		平年差	-1日	-	+0.3		
	ヒヨクモチ	本年	-	-	16.0		
平年		9月7日	10月30日	16.3			
平年差		-	-	-0.3			
留意点	○台風接近時の水管理は極深水とし、通過後は浸冠水や汚濁した水を排除し、新しい水と入れ換えて、水稻の根の機能維持や生育が回復できるよう、適切な水管理を徹底する。収穫1週間前まで間断灌水に努める。 ○台風通過後は倒伏により、紋枯病およびウンカ等が多発する可能性があるため、台風通過後、発生には十分注意する。特に、すでにトビイロウンカの発生が多いほ場では、台風通過後にほ場を確認し、的確な防除に努める。						

注)・「夢しずく」、「ヒノヒカリ」は、6月18日移植の稚苗(播種期5/25、播種量 湿粳 180g/箱)
 「さがびより」、「ヒヨクモチ」は、6月19日移植の稚苗(播種期5/26 播種量 湿粳 180g/箱)
 ・栽植密度: 「夢しずく」は、条間30cm×株間17cm, 19.6株/m²(65株/坪)
 「さがびより」は、条間30cm×株間20cm, 16.7株/m²(55株/坪)
 「ヒノヒカリ」「ヒヨクモチ」は、条間30cm×株間15cm, 22.2株/m²(73株/坪)
 ・栽培管理: 施肥法は県基準に準じ、防除他はセンターの慣行による。
 ・概況欄の生育の平年値との比較については、以下のように定義している。
 低い(少ない、遅れている):94以下、やや低い(やや少ない、やや遅れている):95~98、平年並み:99~101、やや高い(やや多い、やや進んでいる):102~105、高い(多い、進んでいる):106以上
 ※平年値は、過去7カ年(平成25~令和元年)の数値の最高と最低を除いた5カ年の平均値。

【窒素の時期別施用量(N kg/10a)】

品 種	基 肥	中 追	穂肥 I	穂肥 II	実 肥
夢しずく	3.0 (6/16)	0.0	2.0(8/3)	—	—
ヒノヒカリ	4.0 (6/16)	2.0 (7/10)	3.0(8/11)	—	—
さがびより	5.0 (6/17)	0.0	2.0 (8/17)	—	—
ヒヨクモチ	4.0 (6/17)	3.0 (7/13)	4.0 (8/18)	1.5 (8/25)	1.5

※()内の日付は農試作況ほ場における施用日

令和2年産 稲作期間気象図

アメダス観測値(佐賀)

農業試験研究センター
作物栽培研究担

